

串間市入札等監視委員会運営要領

(趣旨)

第1条 この要領は、串間市入札等監視委員会設置要綱（以下「要綱」という。）第12条の規定に基づき、串間市入札等監視委員会（以下「委員会」という。）の運営に関し必要な事項を定めるものとする。

(会議の招集等)

第2条 要綱第2条第1号及び第2号の諮問に係る会議（以下「定例会議」という。）は原則として1年度につき1回以上開催するものとする。ただし、必要に応じてその他の会議を開催することができる。

- 2 会議の議事録は、委員会であらかじめ指名した委員が署名することにより確定する。
- 3 緊急やむを得ない事情があり、会議が開催できない場合は、委員長は、オンラインによる会議又は書類の回議をもって会議に代えることを決することができる。

(指名審査会の監視)

第3条 委員は定例会議のほか、指名審査会を監視することができる。

- 2 指名審査会の監視において、不適切な点又は改善すべき点があるときは委員会での議論対象とする。
- 3 指名審査会は、委員のうち1名が監視するものとする。

(定例会議提出資料)

第4条 市長は定例会議にあたり、次の資料を提出するものとする。ただし、第1号及び第2号の資料については、串間市財務規則第117条第1項に規定する金額を超えるものを対象とする。

- (1) 総括表（別記様式第1号）
- (2) 入札結果一覧表（別記様式第2号）
- (3) 談合情報対応状況一覧表（別記様式第3号）

- 2 市長は、次条の規定により抽出された市が契約した案件に係る抽出事案説明書（別記様式第4号）を作成するものとする。

(事案の抽出)

第5条 要綱第2条第2号の審議に伴う市が契約した案件の抽出は、前条の規定により作成された入札結果一覧表の中から、委員が入札及び契約方式の別を考慮し行うものとする。

- 2 案件の抽出は、委員のうち1名が行うものとする。

(その他)

第6条 この要領に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、委員長が委員会に諮って定める。

附 則

この要領は、令和6年9月30日から施行する。

総括表

(対象期間: 年 月 日 ~ 年 月 日)

入札契約方式	件数(件)	契約金額(円)	平均落札率(%)	備考
① 一般競争入札				
② 指名競争入札				
③ 随意契約				

注 設計金額 130 万円以下のものは含まない。

入札結果一覧表

対象期間		年 月 日 ~ 年 月 日			
No.	契約方法	入札 No.	件名	履行場所	請
	台帳番号				

注 設計金額 130 万円以下のものは含まない。

談合情報対応状況一覧表

(対象期間: 年 月 日 ~ 年 月 日)

情報を 受けた日時	件名	入札(予定) 日	情報提供者(勤務 先、職、氏名等)	受信者(通報を 受けた者)	情報手段	情報内容	談合情報に対す る対応の概要	入札を実施した場合 の入札結果

抽出事案説明書

別記様式第4号(その1)(第4条関係)

入札方式	一般競争入札		
発注担当課		工種・業種	
件名			
予定価格(税込)	円		
契約金額(税込)	円		
受注者名			
落札率	%		
入札参加資格及び 資格設定理由			
入札参加資格確認 申請者数	者	うち応札者数	者
		うち無資格者数	者
無資格とした理由			
無効又は失格となっ た者及びその理由			
備考			

注1 入札参加資格確認申請者の名簿(資格確認結果を付記したもの)及び開札調書の写しを添付すること。

注2 総合評価落札方式の場合は、総合評価に関する評価調書を添付すること。

注3 その他委員長が求める資料があれば、必要に応じて添付すること。

抽出事案説明書

別記様式第4号(その2)(第4条関係)

入札方式	指名競争入札		
発注担当課		工種・業種	
件名			
予定価格(税込)	円		
契約金額(税込)	円		
受注者名			
落札率	%		
指名業者数	者	うち応札者数	者
工事・業務概要			
指名業者選定の考え方			
無効又は失格となった者及びその理由			
備考			

注1 開札調書の写しを添付すること。

注2 その他委員長が求める資料があれば、必要に応じて添付すること。

抽出事案説明書

別記様式第4号(その3)(第4条関係)

入札方式	随意契約		
発注担当課		工種・業種	
件名			
予定価格(税込)	円		
契約金額(税込)	円		
受注者名			
落札率	%		
工事・業務概要			
備考			

注 随意契約理由書及び開札調書の写しを添付すること。